

11月に入り、日ごとに冬の足音が聞こえてくるようになりました。

スクールバスもスタッドレスタイヤに交換して雪道に備えています。園舎の中も暖房のスイッチを入れ、子供達を温もりで包んでいます(笑)

### ♪月々コンピューターフル回転♪月々

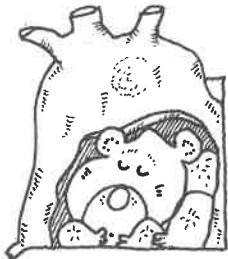
白ゆり幼稚園では、開園以来52年間にわたり、年長児達に「ハーモニカ」の課題に挑戦させています。

小さな楽器で、手軽に持ち運べて、吹けるようになると楽しい楽器です。取り入れた理由は、故理事長が自身の幼い頃にハーモニカの経験があり、数十年経っても吹き方を忘れることなく楽しめる楽器だということ…

鍵盤ハーモニカが主流の中、敢えて幼稚園児にハーモニカを挑戦させるにあたっては、当時のスタッフも大きな不安を抱えてのスタートだったようです。

決して簡単に吹けるようになる楽器ではありません。吹けるようになるまでにはいくつかの壁にぶち当たります。教師の話をしっかり聞く力も必要です。口にあてているから位置を見ながら確認することもできません。

小さなコンピューターはフル回転です。徐々にレパートリーも増えてきました。生活発表会でその音色を披露します。お楽しみに(笑)



### ♥嬉しいつぼみの育ち♥

つぼみぐみの子供達の幼稚園生活も8ヶ月が経ちました。当初の目標「ママと離れて自分でできることを増やす!」これは順調で、スタッフ達も喜びを感じる毎日です。

毎朝登園してくると、上靴へ履き替え、水筒を所定のケースに入れ、リュックも所定の棚に入れてからトイレへ!

これが終わってよいよ遊びが始まります。ブロック、マグネット、おままごと、積み木…先生に絵本を読んでもらったりと、思い思いに遊びに夢中になる子供達(笑)

毎日の体操も入園当初とは見違える姿がありますよ! マラソンも壁逆立ちもブリッジも…どれを見てもたくましさを感じさせてくれます。

文字に興味を持ち始めた子もチラホラ(笑) トイレトレーニングも順調に進んでるようで… つぼみぐみの子供達を見ていると、毎日嬉しい気持ちでいっぱいになります(笑)

### ◆◆◆今年の生活発表会は…◆◆◆

まだ一ヶ月以上先のお話になりますが、今年の「生活発表会」は、会場を『真駒内青少年会館』で行います。例年使用していた札幌市教育文化会館が改装工事のため使用できないことから代替えとして青少年会館にて行います。生活発表会の詳しいご案内は後日改めてお知らせ致します。

### ○●○遊びの大切さ! ○●○

2歳児・3歳児は、自己中心的な行動・言動が主流を占めます。4月・5月の遊びは、ほとんどの子供が一人遊び…複数人で遊んでいるように見えても、それぞれが一人遊びに夢中になっているのです。

やがて二人・三人で遊ぶ姿が見られるようになりますが、自己主張のぶつかり合いで、トラブルの連続です(>\_<)年中児になると、ほとんどがグループでの遊びが主流になります。子供達は、自己主張をしたいが、それを貫くとケンカになるから…と我慢をすることの必要性を知ようになります。これが集団生活での学びになるのです。

ただし、まだまだ幼さがあるので、やっぱりトラブルは絶えません(>\_<)しかし、さらに成長してくると、グループ内で簡単なルールを決めて遊びはじめ、楽しさが倍増していきます(笑) 年長児になると遊びの幅がぐんと広がります。一人でじっと遊ぶ子も、少人数のグループで遊ぶ子もいますが、遊びのほとんどが大きな集団で、自分達でルールを決めて、アイデアを出し合い、自分達で遊びの楽しさをさらに広げています。

白ゆりっ子の園生活は、自由な活動と課題のある活動の二つに分けられます。どちらも子供達の成長に無くてはならない大切なものです。どちらかが重く、どちらかが軽くなってもいけません。お互いが支え合っていなければならないのです。

### ♥♥♥温かさを生む言葉♥♥♥

温かい言葉と冷たい言葉、明るい気持ちになる言葉と暗い気持ちになる言葉、人を喜ばせる言葉と人を悲しませる言葉、安心を生む言葉と不安を生む言葉、人を勇気づける言葉と人を落胆させる言葉…

この他にも様々な言葉がありますが、どの言葉も全て私達の心が生み出すものです。

相手に対する感謝や思いやりの気持ちで発した温かい言葉は、自分の心の中にも、相手の心の中にも、少なからず温かい思いが生まれますね(笑)

日頃から、温かい気持ちを育て、自分に対しても他人に対しても良い影響を与える言葉を意識したいですね…



言葉は心の架け橋と言われます。温かい言葉を交わすとき、和やかな空気が広がって、温かい人間関係が築けます。一人一人がそのことを意識して、温かい心で温かい言葉を交わすように心掛けていった先に、心が安らぐ家庭も職場も友達関係も…さらには、安心のある社会も実現しますね(笑)

特に親しい人に対して「言葉にして伝えなくても、今さら感謝や思いやりの言葉を口にするなんて、照れくさい…」などと思ってしまいがちですね。

でも、しっかりと言葉で伝えないと伝わらないこともありますよ!

「以心伝心」という言葉もありますが、お互いの全てを理解できるわけではありません。

「分かってくれるはず…」と思って伝える努力を怠ったために誤解を生んでしまうこともありますよね。お互いの気持ちを十分に理解し合うには、きちんと言葉に表す必要がありますね。

心のごもった言葉には、相手の心やその場の雰囲気も温かいものにする力があります。

出し惜しみするなんてもったいないですよ!!